

案件名：メガラヤ州ガネーシャ・ダス母子病院機材整備計画



ガネーシャ・ダス母子病院の外観
1935年に建てられた木造1階建ての外来棟。建物の老朽化が指摘されている。建物は老朽化しているが掃除がよくされており、病院内の床にはゴミは落ちていない。



外来受付



処置室



手術室：无影灯、手術台
无影灯は天井からのワイヤーで吊下げられて、患者の術部を自在に照らし出すようにはなっていない。



手術室の前室：手洗用流し
殺菌水ではなく普通の水と家庭用石鹼を使用している。水の温度調節もなし。